

卒業おめでとう

担任 池田織衣

二の丸公園で紙飛行機を飛ばして、アイスを食べたのんびりと過ごした日、絶対一位だと思ったのに四位だった体育祭の長縄跳び、泣かされたソーラン節、文化祭での説教、バーベキュー、ダンス発表ダブル受賞、マスカチャレとコメチャレ制覇…六組のみんなはたくさん青春しました。思い出の中には笑顔だけじゃなく、泣き顔もあって、部活動、勉強、友だちや進路、なんか必死にどうにかしようと思った姿を見てきました。そして、施設実習や中央のえんがわなど福祉リハビリコースでの活動を通して様々な人と関わり、成長していく姿を見てきました。色々な時を乗り越えて、今こんなにもたくさん思い出を見えています。みんなならどこに行っても大丈夫だと自信をもって言えます。これまで経験し、学び育ててきた福祉マインドを忘れず、いつまでも素直で優しい心を持ち続け、前へ進んでいってください。

最後に、私の恩師は「つながり」を大事に、それが自分を救ってくれる、と教えてくださいました。時には傷つけられたり、裏切られたりすることもあっても、それを癒してくれるのもまた「つながり」です。もしも悩んだり、迷ったりしたときは、熊本中央高校でできた「つながり」がきつとみんなを支えてくれます。いつでも学校にきてください。

卒業おめでとう。旅立つみなさんに心からエールを送ります。ファイト！



6組

巣立ち

担任 松藤博一

「卒業おめでとう」です。国語表現の時間で『担任の先生を動物に例える何ですか？』との問いにライオン、キツネと答えた子がいた。声が大きく、叱る咆哮がライオンのように感じたのだらう。また、諺の「獅子の子落とし」のように、「突き放しても遠くで見守り、最後にはそばで支えてくれる」ことが理由として書いてあった。哺乳類で父親が育児をするのは、人間以外、キツネとタヌキだけだ。そんなキツネの父親の目は、巣から出られるようになった子に狩りを教え、独り立ちできるように見守る。今、七組の教室から巣立ち、独り立ちする二十一名の新たな門出に、更なる飛躍の可能性を見出してくれることを願っている。

そして、七組は、『笑いあり、涙あり、怒号あり』の三年間だった。検定試験や就職試験、大学・専門学校入試では、合格しては笑顔で称え合い嬉し涙が零れた。不合格だったときの悔し涙。クラスメイト、部活動での友人トラブルでの涙。私から叱られて流れた涙もあった。受験の不安から涙が溢れた子もいた。様々な困難に立ち向かい、努力してきた高校生活だった。土日も惜しまず学校に登校し、放課後も毎日当たり前のよう学校に残り勉強に励んだ。夏休み・冬休み・春休み、関係なく学校で過ごす子もいた。この日常に終わりがあるとすると寂しさを感じるが、卒業しても成長した姿を見せに来てほしい。三年間、たくさん思い出を共有できたことに感謝している。ありがとう。



7組

思いやり

担任 田代和也

めんどうくさい。だるい。おもしろくない。マイナスの空気はすぐにクラス全体を包み込む。それはどこでも同じ。家でも、学校でも、職場でも、友達がいる時、人の悪口や文句は絶対に人を幸せにするものではない。

「おもしろく、おもしろく、おもしろく、おもしろく、マイナスの空気は自分が変わる！楽しく、おもしろく、幸せな空気は自分が創っていく！他者への思いやりこそプラスの空気を創る第一歩。そういう心をクラスに伝えたい」と思い、三年間過ごしてきました。

八組のみんなは優しくて面白い人たちがばかりで、人として私の大好きなメンバーです。それぞれに苦手なところもあるけれど、それを大きく上回る魅力がみんなが持っています。これから社会に出て、たくさんの場面で評価をされると思います。そんな時、決して自分の短所に目を向けて諦めるのではなく、自分の良さを認めて立ち向かってください。そして君たちには空気を替える力があります。プラスに変えるのか、マイナスに変えるのか、それは君たちにかかっています。

最後に、まだまだ未熟な私が担任として三年間務めることができたのは、保護者の方々の支えがあったことと、感謝の気持ちでいっぱいです。この場を借りて深くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

八組のみんな、田代は八組の担任で本当に良かった。家族と仲間を大切に。これからもずっと応援しています。えい、えい、おー！卒業おめでとう！



8組

目標に向かって謙虚に努力を続けてね！

担任 上國料美佐子

「卒業おめでとう」です。三年間担任として関わり楽しく過ごすごうかができました。皆さん、看護科目、看護学実習をよく頑張りましたね。二年生の時に宣誓式があり、テストに合格するため一生懸命勉強しました。あの時の感動と誓いの言葉覚えているでしょう。実習では、アセスメントを苦労しながらも受け持ち患者さんに必要な援助を実施し、患者さんからの感謝の言葉や励ましの言葉を頂きました。学んだことが多かったですね。実習を乗り切ったことは自信を持って、これから初切を忘れず、信頼される看護師を目指し、謙虚に努力を続けて欲しいと思います。

九組の皆さんは元気で、やる気はやる、互いに支え合い、色々なことに挑戦したと思います。体育祭では、長縄飛び等練習したけど優勝を逃して悔しかったこと。クラスマッチは練習し、連覇を果たすことも嬉しかったこと。文化祭では手作りアクリルキーホルダー、三年生のブチンキー焼き・華やかカフェ、皆で協力して楽しく販売したこと。LHRでフルツバスケットが盛り上がったこと。よき思い出です。三年間ごうごうありがとうございます。

これからも困難なことに直面するでしょうが、ストレスマネジメントについて学んだことを活かして、よく眠る・よく笑う・呼吸法などが心がけ生きていってください。



9組

十組の一番かわいいところ

担任 大田黒智子

皆さんの担任になり、早くも二年間が過ぎようとしています。高校生の担任になることは初めてだったので、戸惑いもありましたが、担任として、皆さんが学び、成長し、そして卒業する姿を見守ることは、私にとって非常に意義深い経験でした。十組を今風に表現すると…

身だしなみ、掃除はきちんとする！決まりを守る！メリハリ！と厳しいことを言っているのに、無反応なの、なせなせ

コメチャレ頑張ったね、体育祭団体優勝おめでとう、文化祭の企画展示が成功して良かったねと褒めても、無反応なの、なせなせ

「ご試験出るよ！国試に出るよ！」と言っても無反応で、すっかり忘れていたのに、私の看護師時代の失敗だけは、しっかりと覚えていたの、なせなせ

実習中は「せんせえ」と、みんなから表情豊かに色々話してくれるのに、教室に戻ったら無反応なの、なせなせ

二年間を共に過ごし、「なせなせ」の答えは、一人ひとりのカラーがしっかりとあって、情熱もあるのに、みんなのことを考えて控えめになった結果が無反応になっているのだと考えるようになりました。そんな優しい十組の一番可愛いところだと思っています。

これからも十組のみんながたくさんの人に可愛がられて、自分の夢と向き合い、夢を叶える努力を続けることを祈っています。二年間、ありがとう。高校卒業おめでとう。



10組

自慢の生徒

担任 柚留木奈月

十一組の皆さん、卒業おめでとうです。十一組として過ごした二年間、色々なことがありましたね。修学旅行で足が棒になるまで遊びまわった日、宣誓試験で緊張した日、初めての白衣でワワワワした日、実習でうまくいかず落ち込んだ日、課題に追われ眠れなかった日、体育祭の長縄で新記録が出た日、マスカチャレに燃えた日、書き出せばキリはありませんが、笑いあったことも、怒ったこともたくさんありました。どうしてみんなが宣誓式に出たい、どうしてみんなが進級したい、高校にいるうちに色々なことを学び身に付けて欲しい、という思いからつい厳しく叱ってしまい、家に帰って、「また厳しく言っちゃったなあ」と落ち込むこともありましたが、二十五人全員で宣誓式に出て、堂々と宣誓する姿を見たときは立派に成長してきている皆にちよっぴり涙が出ました。

思い返してみれば二年間、十一組はどんな時でもみんなの笑顔や共に寄り添い支え合う姿で溢れていました。他を蹴落として自分たちが！ではなく、自分たちが協力して楽しんでながら頑張れば結果はついてくる！という十一組の考え方や行動、優しさは、看護師を目指す皆さんの大きな強みです。これからまた、さらに難しい勉強や実習があると思いますが、これまで通り、支え合い、寄り添い合い目標に向かって進んでください。私はいつでも十一組のみんなを応援しています。楽しい日々を本当にありがとう。



11組

へ崩立二みんな 未来は明るく希望に満ちています。みんなが健やかに幸せな人生を歩むことを心から応援しています。

このかたをともに過ごせる皆様のご健康、ご多幸を祈念いたしましてご挨拶いたします。